

つるがしま里山サポートクラブ 活動報告書 (令和2年度) 2020

活動日時	月	日	曜日	開始	終了	場所	会員参加数
	9	26	土	9:00	12:30		
活動名称	倉庫内の機材、備品の整理、整頓、整備、点検					報告者：牛島	

1、活動目的

通常の整備活動において、使用する備品や機材の保守点検、整理まで手が回らないため、年一度の倉庫内の整理、整頓、および保守点検を行う。また、機材には整理番号を付すことにする。

2、活動内容

小雨の中、ビニールシートとテントを張り、机を出してその上で、作業を行う。

チェーンソーにはC1、C2と連番を付し、点検を行う。刈払機にはK1、K2の連番。

棚にあるバケツについては個々の中身の整理を行った。

道路側の腐食し倒れかかった外柵を2本設置するため、中径木を伐採する。

これを二本に切断し、先端を削り杭を作成、加工後設置した。

大森農園の農機具小屋としてビニール小屋作成や、里山通信創刊号の配布方法の話題があった。

ウッドチップパーはベルトが切れたので、小澤弘さんに修理を依頼する。

C7については小澤氏に修理依頼、C4は保管中。

3、評価：

作業性を高めるために、年一回の倉庫整理と機材点検は必要であり、整備は有意義であった。

腐食した外柵を立木伐採で補修できたが、よい経験、訓練となった。

機材と補修部品のリストを完成させ、これをもとに助成金を申請する参考資料としたい。

4、課題

目立てを実演したが、皆に体験をさせることができなかった。

刈払機の点検整備についても指導の時間や、体験できるような時間もなかった。

カバーや、チェーン、ゴムポンプ等の補給品の有無、購入を要するものがあった。

<里山参加会員> 小澤り、吉井、小沼、小澤ヒ、柳川、脇谷、小嶋、杉山、牛島

<活動写真>

